

心配だ！ 防災対策

岩澤 信



問 土砂災害警戒区域に対する避難準備・高齢者等避難開始の発令周知方法は、

総務部長 防災無線、ホームページ、メルマガ、Eメール、SNS、広報車によってお知らせした。

問 避難所の取手小周辺は坂道も多く、高齢者が荷物を持って徒歩で避難することは難しい。対策は。

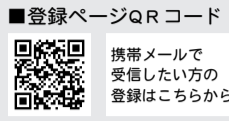
安全安心対策課長 地域の方の力が必要。各地区の実情に合った地区防災計画を詰めていきたい。

問 安全な避難場所の小学校から、風雨が激しくなった時間に児童を自宅に帰すこととなった。見解を。

答 教育委員会としっかり連携を図っていきたい。

ちょっと見てって

市からの情報がスマホ等に届きます。メールマガジン携帯版に登録しておく、災害情報や議会情報、イベント情報等が、お手元に届きますので、ぜひご登録を。



登録ページQRコード
携帯メールで受信したい方の登録はこちらから
<http://www.city.toride.ibaraki.jp/mob/>

問 消防団とどのような連携をとっているのか。
答 今後は連携を取っていただきたい。

問 自主防災会の方と連絡を取ったが、情報を把握できていなかった。どのような指示をしたのか。
答 今後、しっかりと話し合いの中で詰めていきたい。

問 多くの方が土手に上がって利根川の水位を眺めていた。一次災害の危険性がある。市として注意喚起を。
答 水防団の協力も含め、対策を考えていく。

情報発信を！ 市制50周年

山野井 隆



問 令和2年、市制施行50周年を迎える。市の方針は。
市長 次の50年に向けて新たなスタートを切り、未来の子や孫の世代にしっかりとバトンが渡せるよう、魅力にあふれる誇りの持てる町づくりを市民協働で推進。

問 50周年事業のスケジュールや事業内容は。
政策推進部長 10月4日には記念式典を実施するなど、4月1日から1年間かけて、さまざまな催し物を展開。また、市勢要覧や魅力映像などを作成。

問 ホームページに50周年の特別サイトで発信を。
政策推進部次長 写真や動

画を含めながら紹介していく。ページを作成していく。
問 「市民のうた」作成の進行状況は。
文化芸術課長 歌詞フレーズ、コーラスの募集を終え、今後、ビデオ撮影を実施。

**早期整備を
藤代駅北口周辺道路**

赤羽直一



問 藤代駅北口から旧国道6号蔵前交差点までの道路改善整備予定は。
建設部長 地元から、歩行者の安全対策が一番に挙げられている。説明会を開催して事業に着手していく。

問 北口周辺の県道藤代停車場線の整備も課題である。この路線は、昭和55年に決定された都市計画道路だが、人口減少や社会情勢の変化を受け、見直しを進



藤代駅北口から蔵前交差点へ向かう道路

めている市町村がある。この道路を計画通り進めるのか、計画変更して、現実に合った整備を進めるのか。
都市整備部長 将来の都市構造を見据えた新しい都市交通体系を検討。全体の方性の検討に着手。

【その他の質問】 防災行政・投票率の向上に向けての施策
**中止せよ！
取手駅西口再開発**

加増充子



問 取手駅西口駅前交通広場の早期整備を。
区画整理課副参事 令和3年度から4年度に、新しい交通広場の工事を実施予定。

問 駅前ビル解体の現状は。
都市整備部次長 6棟中5棟は契約済み。残る1棟も交渉を続けていきたい。

問 タワーマンションが計画されているが、この再開設計画は中止すべき。
中心市街地整備課長 この事業の意思決定は、全て権利者の皆さんによるもの。市が行うものではない。

都市整備部長 みんなでよい駅前にしていくのと、権利者、民間事業者、市の三者で検討している。今後も事業を支援していきたい。

【その他の質問】 取手駅東口バリアフリー化・立地適正化計画

どうなってる？ 職員服務規律

佐藤 清



問 市職員の服務規律を伺う。まず、中学生自殺事案の総括として、教育委員会の臨時会の会議の進行や文書の破棄をどのように考えるか。
教育部長 臨時会への議案上程手続きの中で、疑問を指摘できず、組織として対応できなかったことは、深く反省している。調査記録文書破棄は、調査委員会解散時に事務局が繰り返し提出を求めたが、委員会の総意で責任を持って破棄すると決定、提出されなかった。

再発防止策を講じた。
問 生活保護事務に関し、決裁者が相談しながら検討し、決裁しているのか。
社会福祉課長 難しい案件は、ケース診断会議を行っている。

【その他の質問】 市職員ハラスメント防止策・令和元年災害時の対応
再発防止へ記録の保存について設置要綱に規定したい。
問 救急救命士の不適切な行為があった。医療機関との関係は大丈夫か。
市長 当該職員の処分を発表した日に、私から院長におわびを申し上げた。消防長 事案発生時の早い段階で医療機関に事実関係の説明と謝罪をし、今後の再発防止策を講じた。

議会報 ひびき

紙からWeb版になります

取手市議会では、これまで紙媒体で発行してきた議会報をやめ、パソコンやタブレット、スマートフォンで読みやすい形の市ホームページによるWeb版議会報へと変更いたします。次の3月1日発行予定の臨時号が紙版最後の発行となります。

この決定については議会運営委員会の中でも協議をし、ICT化が進む世の中への対応や財政的な検討を重ねた結果です。パソコン等が利用できず、紙媒体でしか読むことができない方は、概要版を印刷して郵送いたしますので、1ページ記載の連絡先までご連絡ください。

Web版となることで、カラー化で分かりやすくなったり、写真や動画の利用、フェイスブックなどSNSとの連動がしやすくなります。新Web版ひびきにご期待ください。